

初 議会 で 初 質問 !!

今春の県議選にて、初挑戦・初当選を果たした渡部県議は、初議会となる6月定例議会において初質問を行いました。

渡部県議は、地元からかけつけた約50名の傍聴者の熱い視線の中、「少子化、雇用対策という喫緊の課題」についての対策を中心に質問し、自分の考えを堂々と主張しました。

『今春の県議選では、皆様には大変お世話になりました。

早いもので、3ヶ月余が過ぎましたが、お陰様で毎日元気に活動させていただいております。

特に、6月定例議会では、初質問を行うことができ、改めまして、皆様に心から感謝申し上げます。

これからも、皆様の期待に応えるため、常に住民の立場に立ち、県民一人ひとりが将来に夢と希望を持てるような『元気の出る大曲・秋田』の実現をめざし、一生懸命頑張る所存であります。何卒、これまで以上の叱咤激励とご指導・ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。』



6月県議会で一般質問する渡部県議

渡部県議の一般質問 (6月定例議会)



1. あきた21総合計画について
2. 少子化対策について
3. 男女共同参画社会の形成について
4. 経済・雇用対策の推進について
5. 地方分権の推進について
 - (1) 三位一体の改革について
 - (2) 市町村合併への取り組みについて
6. 大曲大森羽後線大曲橋の改修について

平成15年7月3日産経新聞に掲載

がずしりと重く感じられ
た。なるべく棒読みはやめ
ようと努めたのですが、三
十五分間はあつという間
で
質問では、少子化問
題や雇用対策を取り上げま
したが
「よい意味での緊張感を
持つことができた。県議会
独自の雰囲気もあり、責任
のとり組みが進んでいない
市町村も多い。県が中心と
なって両者の調整役になる
必要があり、市町村側も独
自色を出して県に提案して

新しい風 新人県議に聞く

◇13◇

大曲市選出

渡部 英治氏 (53) =みらい21



現場からの声を届けたい

いく姿勢が求められる。少
子化の事情が一番分かるの
は現場です」
雇用対策は
「寺田知事のいう『元気
の出る秋田』は、雇用確保
が『仕事への意識が低下し
ている』と嘆くだけでな
く、政治が本腰を入れて取
り組まなければならない。
県も緊急雇用対策だけだ
なく、全庁を挙げた姿勢を
示すことが重要だ」
「県議会は市議会の延長
線にある。市議の経験を踏
まえ、現場からのアピール
を県政に生かされるよう
になりたい」

懸案の大曲橋 (通称金谷橋) 16年度着工を国に要望、

Q 先日、出生率・婚姻率が全国最下位と
いう報道があったように、特に少子化
問題が大変な局面を迎えている。そこで、
今年度より県単独で財政措置をしている第
一子のゼロ歳児保育料の無料化について、
第二子や2、3歳まで拡充するような、経済
的負担の軽減対策を講じることが、婚姻率
と出生率向上の一助となり、仕事と子育て
の両立支援策になると考えるがどうか。

A 第二子や2、3歳児への拡大については、
現行制度を活用することにより保育料
を軽減することができると考えている。今
後とも経済的支援策の全体について必要な
見直しを行うなど家庭と地域の子育ての力
を高め、子育てを社会全体で支える「育児
の社会化」をめざして、取り組んでいく。

Q 県では、平成13年から「企業活性化・
雇用緊急対策本部」を設置し、官民協
働で、県内企業の活性化や新たな雇用創出
に取り組んできたところであるが、今年度
からは規模を縮小し、「マーケティング戦
略本部」を立ち上げている。しかし、雇用
情勢が最悪ともいえる今、なぜ対策本部が
縮小なのかは理解できない。従来以上に雇
用対策を強力に推進すべきと考えるが、今
後どのような方策をとるのか伺いたい。

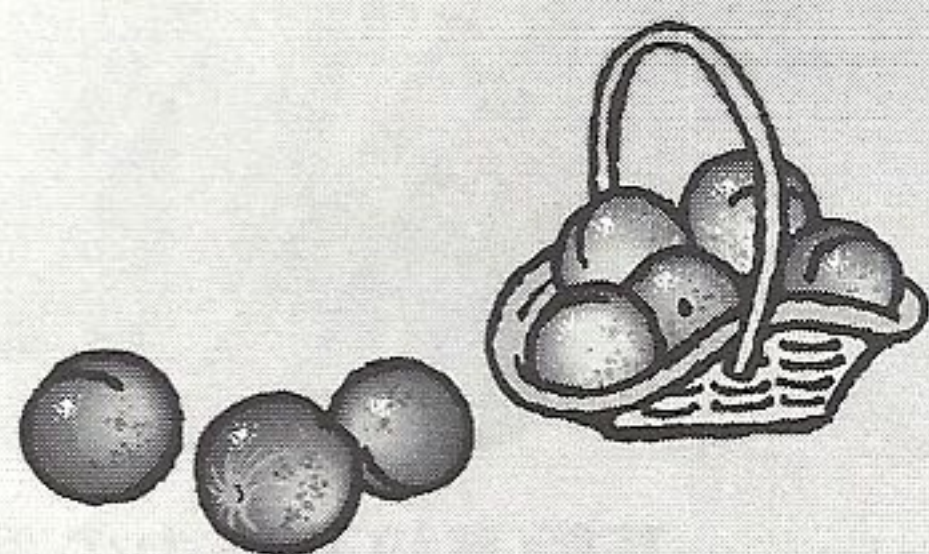


寺田知事・西村副知事と傍聴者の皆さんとの記念撮影

A 今後は、対策本部が訪問した3,000社のうち引き続き支援が必要な企業を中心に、きめ細かな個別的・集中的な支援を行うとともに、庁内外の関係機関と密接な連携を図りながら、企業の活性化や雇用創出に取り組んでいく。

Q 主要地方道大曲大森羽後線大曲橋は、日常生活においても、また、地域産業上も重要な路線となっている。しかし、架橋後60年以上が経過し、劣化、老朽化が進行していることと、道路幅が狭く渋滞が慢性化していることから、安全の確保と地域経済活動の活性化を図るためにも、架け替えの要望が大きい実情にある。1日も早く架け替えを着工してもらいたいがどうか。

A 主要地方道大曲大森羽後線大曲橋については、「大曲橋架替検討委員会」を設置し、地元住民の意見を聞きながらルートを検討してきたところであり、平成16年度中に事業着手できるよう国に要望している。



傍聴者からの声

小山栄一さん（栄町）

私達電力OB会が自信を持って県政へ送り出した渡部さんの初舞台は、合格点でした。今後も大所高所の視点からご奮闘を期待しています。



渡部紀子さん（戸蒔錨）

保育料免除の拡充など少子対策を熱心に唱えている渡部さんを、女性の立場として援したいと思いました。



坂本喜一さん（丸の内町）

初めての一般質問にもかかわらず、堂々と自分の考えを張る渡部県議を同級生として頼もしく感じました。



みらい21



『みらい21』は、10人の熱い想いが結集！

会派の姿勢は、一党一派に偏することなく、各施策には「是々非々」で臨みます。

また、県政発展のため積極的な政策提言をする政策集団をめざします。

左から順に、瀬田川栄一（秋田市）**渡部英治**（大曲市）杉江宗祐（鹿角市）長谷部誠（由利郡）

土谷勝悦（平鹿郡）穂積 志（秋田市）安藤 豊（雄勝郡）菅原龍典（北秋田郡）

中田 潤（能代市）三浦英一（本荘市）の各県議がメンバーです。

英治の県議活動

- 4月4日 県議選初当選
- 5月13日 臨時県議会（初登庁）
- 6月3日 仙北地域振興局と地元県議団との情報交換会
- 6月19日 6月定例議会（本会議初日、7月3日までの会期）
- 6月25日 一般質問（みらい21新人代表として初質問）
- 7月16日～18日 教育公安委員会・県内調査（県北地区学校・警察関係視察）
- 7月28日 農林水産委員会・県内調査への参加（四ツ屋東部大区画ほ場現地視察他）
- 8月11日～12日 みらい21会派研修視察（能代産廃・松くい虫被害現地調査他）
- ※9月18日～10月3日 9月定例議会（予定）



教育公安委員会・県内調査にて



花輪高校改築中の現場視察

《お問い合わせ》

わたなべ英治後援会

大曲市田町23-10

TEL・FAX 0187-66-1700